

# Megadap ETZ21 ファームウェアアップデート内容

## 2023.09.13 Ver.1.26

[改善点]

- Viltrox、Meike、Yongnuo製の各レンズに対応
- 低照度環境下におけるピント精度の向上
- 下記レンズ使用時のピント精度の向上
  - 1) SIGMA 14mm F1.4 DG DN Art
  - 2) TAMRON 28-75mm F/2.8 Di III VXD G2 (A063)
  - 3) SONY FE 90mm F2.8 Macro G OSS
- TAMRON 28-75mm F/2.8 Di III VXD G2との組み合わせで、ピントリングが使用できない現象および一定の絞り値以上絞り込めない現象を修正
- SONY FE PZ 16-35mm F4 Gとの組み合わせで、電動ズームが作動しない現象を修正

## 2023.09.11 Ver.1.23

[改善点]

- 絞り開放時、連写速度が遅くなる現象を修正
- 一部のタムロン製レンズを装着した際に、液晶画面がちらつく現象を修正
- 以下のレンズにおけるピント速度および精度の向上
  - 1) SIGMA DGDNシリーズの各レンズ
  - 2) TAMRON 28-200mm F/2.8-5.6 Di III RXD (Model A071)等の望遠ズームレンズ
  - 3) SONY FE 50mm F1.2 GM等の大口径レンズ
- 高速連写時、コマ間の露出差が発生する現象および特定絞り値において1枚目で連写が詰まる現象を修正
- ZEISS LoxiaおよびVoigtlanderの各レンズで、カメラ側の絞り値表示がずれる現象を修正
- フォーカスレンジリミッターおよびレンズ側カスタマイズボタン操作への対応と最適化

## 2023.09 Ver.3.5.5

- アップデート方式の変更（付属クリップでのアップデートを廃止。カメラ側でアップデート可能）

## 2023.07.04 Ver.3.2.0

[改善点]

- 下記機種 of ファームウェアバージョンに対応
  - 1) NIKON Z 9 (Ver. 4.00)（リリース日：2023-06-13）
  - 2) NIKON Z 8 (Ver. 1.00)（リリース日：2023-05-23）
- レンズ側カスタマイズボタンの機能設定と操作に対応
- レンズメーカー名とモデル名のExif記録に対応
- 一部被写体や特定環境下でのピント精度の向上
- 高速連写時における連写速度と露出の安定性の向上

## 2023.05.23 Ver.2.1.3

[改善点]

- 下記レンズ使用時のAF速度とピント精度の向上
  - 1) SONY FE 50mm F1.2 GM SEL50F12GM

2) SONY E18-55mm F3.5-5.6 OSS

● 下記機種 of フェームウェアバージョンに対応

1) NIKON Z fc (Ver. 1.40) (リリース日: 2023-05-16)

2) NIKON Z 30 (Ver. 1.10) (リリース日: 2023-5-10)

**2023.02.02 Ver.2.1.0**

[改善点]

- 使用中に、アダプターが正常に認識されなくなる現象 (絞り値表示が「F--」) を修正

**2022.06.20 Ver.2.0.0**

[改善点]

- 下記レンズ使用時のAF速度とピント精度の向上

1) TAMRON 35-150mm f/2-2.8 Di III VXD (Model A058)

2) TAMRON 70-180mm f/2.8 Di III VXD (Model A056)

3) TAMRON 150-500mm f/5-6.7 Di III VC VXD (Model A057)

- SONY NEXシリーズと同時期に販売されていたレンズでのAFエリアモード「ピンポイントAF」に対応

※AFの合焦速度や精度は、レンズの光学性能や相性に依存します。

- Exifデータにレンズ名、焦点距離、絞り値が正しく記録されない現象を修正
- 電源オフ時に、電池容量が消費される現象を改善
- AFレンズ装着時の「フォーカス位置の記憶」機能に対応